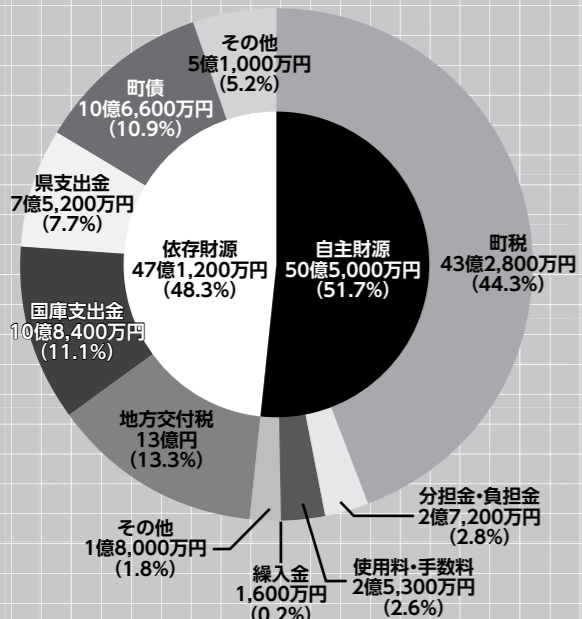


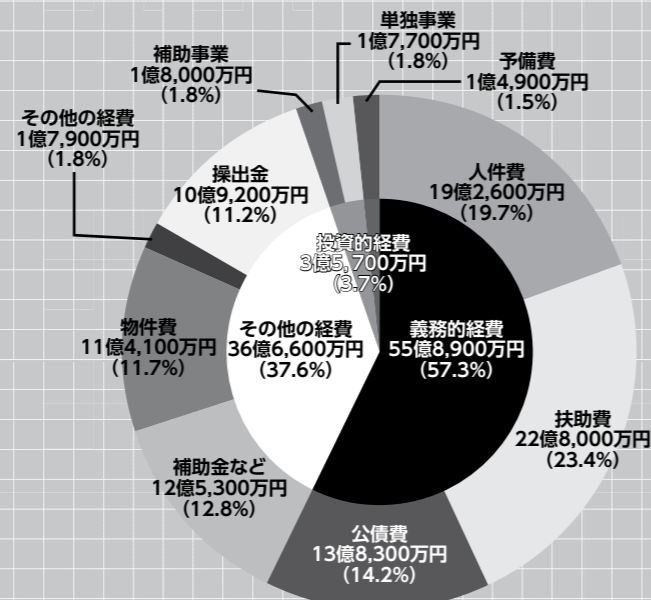
一般会計予算

総額 97億6,162万円

歳入



歳出(性質別内訳)



※万円以下四捨五入
※端数処理により合計は一致しない場合があります

みんなで作ろう 元気 大津 人と自然にやさしい 心かよいあう まち

平成25年度 当初予算

平成25年度 町の予算総額

164億5,736万円

平成25年度の一般会計は、2月に町長選挙が行われたことから、義務的経費や継続的の事業に係る経費を中心に「骨格予算」として編成しています。新規事業や投資的の事業などの「政策的経費」は、今後、補正予算として編成する予定です。

平成25年度の予算額は、一般会計で97億6,162万円です。対前年比5億162万円(4.89%)の減額です。特別会計と合わせると164億5,736万円で、前年度の当初予算より6億4,815万円(3.79%)の減額となっています。

一般会計の予算規模は、障害者福祉サービス事業や保育所運営費、予防接種事業が増額になったものの、美咲野小学校建設事業の終了や国の経済対策による社会資本整備総合交付金事業の24年度への前倒しによる減額など、投資的の事業の縮小が影響して、前年度と比較して5億162万円(4.89%)減額の予算編成になっています。

特別会計予算の総額は、66億9,574万円で対前年度に比べると、1億4,653万円の減額です。特別会計の予算規模は、公営企業会計(公共下水道、農業集落排水特別会計)が大きく減額しています。

国の経済対策を受けて公共事業を行います

3月に開催された町の定例議会において、国の経済対策に伴う追加公共事業など(総事業費10億9,924万円)を含む補正予算が編成されました。今回実施する事業の多くは、町が事業計画していたものを、国の経済対策を受け、前倒しで実施するものです。今回の事業費は、国の補助金と補正予算債(100%充当、交付税算入)、また、地域の元気臨時交付金により、地方負担分の8割が交付されます。主な事業は次のとおりです。

道路ストック総点検事業(3,094万円)

町の道路を点検し、必要箇所の補修工事などを行います。

県道負担金(263万円)

県が行う道路整備事業(熊本大津線)に負担金を支払います。

県営事業負担金(1,680万円)

県が行う圃場整備事業(迫井手地区)やかんがい排水事業(上井手、下井手地区)に負担金を支払います。

農業水利施設保全合理化事業(3,422万円)

各土地改良区が行う農業用水路の改修工事などに負担金を支払います。

社会資本整備総合交付金事業(都市再生整備計画事業)(8億5,386万円)

経済再生事業による以下の事業を行います。

- 駅前乗善線整備事業○門出2号線改良工事○上井手公園整備事業○肥後大津駅北口駅前広場整備事業○立石地区集会所建設工事○介護予防事業用マイクロバス購入事業○美咲野小学校通学路防犯灯設置事業○消防用設備整備事業(小型ポンプ、積載車、救助資機材搭載型車両)○太陽光発電設備設置事業(老人福祉センター、町民交流施設、生涯学習センター、大津地区公民館分館、大津町運動公園)

町営住宅改修事業(8,200万円)

西鶴団地と鍛冶の上団地の屋根・外壁などの改修事業を行います。

下水道整備事業(8,000万円)

下水道汚水管(新小屋地区)の整備事業を行います。

平成25年度の予算規模

会計名	予算額	対前年比	会計名	予算額	対前年比
一般会計	97億6,162万円	△4.89%	介護保険特別会計	20億9,278万円	+3.60%
国民健康保険特別会計	29億3,093万円	+0.56%	高齢者の皆さんの介護に関するサービス給付が主な会計です。		
大津町外四ヶ市町村共有財産管理処分事務受託特別会計	348万円	+1.58%	農業集落排水特別会計	1億3,311万円	△9.66%
公共下水道特別会計	12億1,438万円	△15.82%	農村地帯の生活環境の向上と河川の汚濁防止などを目的に、生活雑排水などの処理施設を整備する会計です。		
			後期高齢者医療特別会計	2億6,117万円	+2.49%
			熊本県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者の皆さんの医療給付に伴う保険料、健診などが主な会計です。		
			工業用水道事業会計	5,990万円	+0.86%
			熊本中核工業団地内の工場で使用される工業用の水道給水を行うために設けられた独立採算制の会計です。		

合計 164億5,736万円(△3.79%)

※表示単位未満端数処理のため合計額は一致しない場合があります。

骨格予算とは?

町長選挙が2月に行われ、新町長が就任直後のために、最低限必要な経費を盛り込んで編成する、通常より規模の小さな「骨格予算」となっています。

「骨格予算」の主な内容

- ①扶助費、人件費、公債費などの「義務的経費」や施設管理費等の「経常的経費」
- ②債務負担行為を設定している事業など、継続して実施している事業
- ③年度当初に予算が無ければ、事業執行に支障をきたすもの など

※新規事業や投資的の事業などの「政策的経費」は、今後十分に検討を行い「補正予算」として編成する予定です。